

杉戸町長 くぼた裕之 町政報告

新しい杉戸への挑戦

令和7年
第14号

< 討議資料 >



目次

○私の未来ビジョン

○4つの優先政策

- 1、下野・久喜線整備
- 2、県立杉戸農業高校との連携
- 3、中核的病院誘致
- 4、小中学校給食無償化

○9つの挑戦

○政策ピックアップ！



ご挨拶

杉戸町長として2年が経ちました。これまでの活動を振り返りながら、初心を忘れずにこれからも全力で取り組んで参ります。

これまで地域産業の活性化に力を注いできました。地域の企業がさらに事業拡大できるような支援策、また観光や農業においても杉戸らしい産業がさらに盛り上がるような施策に努めて参ります。

今後は、公約である「下野・久喜線」の整備をはじめ、地域経済を活性化させるための交通ネットワークを強化し、さらに周辺地域に優良な企業等を集積させることで、地域の雇用と経済力を強くしていきます。

また、これからも教育・人材育成に力を入れていきます。ICT教育をはじめとして、変化が著しい教育現場と向き合い、子どもたちを取り巻く環境の整備に力を入れていきます。

引き続き、町民の皆様のご意見・ご要望を第一に取り組んで参りますので、ご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。

杉戸町長 くぼた裕之



私の未来ビジョン

○政治理念“対話と連携”

国・県・近隣市町との連携をしっかりと築いていきます。

まちづくり・人材の育成・地域課題について産学官民がワンチームとなり取り組んで行きます。

○私のビジョン

縦割りではなく部局横断的な発想で、杉戸町のグランドデザインを描いていきます。また町民の皆様と共にローカルカルチャーを生かした農や文化的魅力を創出させ、産業を活性化させていきます。

さらに官民連携の土台づくりを、教育の場面からも一体的に進め、町民が一体となって共創のまちづくりを推進します。

○私の政治姿勢

町の広報紙をはじめ、SNSやタウンミーティング（すぎトーク）を通じて、より積極的に町のグランドデザインを町民の皆様を示していきます。



4つの優先政策

下野・久喜線整備

私の選挙公約のまさに“一丁目一番地”です。これまで周辺住民の皆さんだけでなく、近隣市町の皆さんからも久喜市とスムーズに安全に通行ができる道路の要望が多数寄せられてきました。

久喜市長とは、道路の接続に関して繰り返し協議を重ねて来ました。

地域を活性化させるためには、利便性と可能性のある道路を作ることが大切です。今後は協議会等を立ち上げ、地域住民の皆様により丁寧に説明をさせて頂きながら、下野・久喜線の早期完成に向けて全力で取り組んで参ります。



中核的病院誘致

私たちが住む利根医療圏は慢性的な医師不足となっており、診療科目によっては緊急搬送のたらい回しが起こるリスクがあります。特に高齢化が進む埼玉県東部にとって、新たに中核的病院を設けることは最重要事項です。

東武動物公園駅を起点とする周辺整備について一体的なグランドデザインの必要性を訴えています。宮代町と協力しながらその中心が病院の誘致だと考えています。

県立杉戸農業高校との連携

農のまち杉戸町としては、今後魅力ある農の町づくりの施策を進めて参ります。特に、令和6年10月県立杉戸農業高校と包括連携協定を結びました。今後一層、産学官民のつながりを具体的に深めていきます。そのためにもアグリパークゆめすぎとの活性化や大学農学部との連携をしながら、六次産業化を始め、農からより幅広い分野で可能性が広がる様に施策を進めていきます。



小中学校給食無償化

公立小中学校の児童生徒全員の給食費を無償化している自治体が、2023年9月時点で、全国の3割にあたる547あったことが文部科学省の調査で分かりました。17年度の同様の調査から6年で約7倍に増え、子育て支援の一環で無償化する動きが広がっている状況です。国でも今後、全国で無償化できるか検討を進めていますが、杉戸町では令和5年度から第3子の無償化をスタートさせ、さらに全国に先駆けて子どもたちの給食費支援に取り組んでいきます。

9つの挑戦

下野・久喜線の早期実現
～公約一丁目一番地！
確実に進めていきます



農業の活性化でずっと
住みたい町に
～農と町の全てが
結びつく自然豊かな町へ

県内トップクラスの学力
～ICT環境・グローバル
人材育成・
子どもの健康と学力の
向上

医療・福祉施設の充実
～医療機関の誘致・
ケアのまちづくりへ

ゴミのない自然
豊かなまちへ
～環境教育から
まち全体で取り組む



アグリパークゆめすぎと
で農業の活性化
～農の拠点から、
みんなが楽しめる
アミューズメント
アグリパークへ



企業立地戦略を立案
～税収・雇用・新たな
需要で地域力をアップ



スポーツ施設の拡充
～健康から幸せな町
を創出する



水害のないまちづくり
～防災対策を万全にして
安心安全な地域を



政策ピックアップ！

○下野・久喜線 “道はその地域の道筋を作る”

私の選挙公約でまさに“一丁目一番地”です。
久喜市長とも繰り返し協議を重ねて来ました。
地域を活性化させるために確実に進めて参ります。



○未来への投資 我が町の教育

教育は未来への投資です。ICT環境を整備しながら、英語教育を一層充実させ、姉妹都市との交流も深めながらグローバル人材の育成を推進させていきます。

また、教育と福祉の連携を強化し、リソースルーム（少人数支援室）のさらなる拡充、子育て支援、ヤングケアラー支援など、子どもたちの取り巻く環境に寄り添った取り組みを充実させていきます。

○少子高齢化社会対策

東武動物公園駅前に中核病院を誘致できるよう全力で取り組みます。
ケアラー支援やシニアサロンの運営を応援し、安心して過ごせるケアのまちをつくれます。

地域一体的な災害対策を通じて高齢者や障がい者に優しいまちを作ります。



○農の資源を活かした町づくり

杉戸町の最大の個性は農です。地域資源である県立杉戸農業高校、アグリパークゆめすぎととさらに連携し、農を活性化させていきます。

また、新規就農者が安心し、躍動して従事できる環境を整えていきます。
既存の農業から、経済・教育・テクノロジー・観光・文化と連動させ、
未来の農へと可能性を広げていきます。



お問い合わせ／



公式HP



くぼた裕之後援会



毎日更新中！

自宅：〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1530-3

TEL：0480-32-5867

Mail：spw58mv9@clear.ocn.ne.jp